

◆県育成会近況

発行:R3.1.5

新年あけましておめでとうございます

皆様にはご健康にてお過ごしのことと存じます。さて、昨年来の新型コロナウイルス感染症拡大防止には一人ひとりが万全の感染防止対策をしたり、三密回避などの日常生活を心掛ける必要があります。しかし先月には感染者数が急増して、県レベルの警戒度は最上位の「特定警戒」となり、不要不急の外出自粛などが要請されました。生活面や活動面で一層の感染防止対策が求められることとなります。使命感をもって懸命に対応に当たられている医療関係者等の負担軽減に繋がるよう共に協力してまいりましょう。牛歩の歩みでも“つなごう心 深めよう理解 ともに歩もうこの一歩から”を糧として、アイデアを出し合い工夫して育成会活動を取り組んでまいりましょう。

◆情報提供の取り組み

育成会 HP は月始め更新、かわら版は年 6 回程度発行しています。ぜひご覧になってください。

◆ご案内事業の協力依頼

☆1/15(金)権利擁護委員会研修☆

県の警戒レベル「特定警戒」を重視し、集合しての研修会を中止することにいたしました。ご参加希望の皆様には申し訳ございません。今後、今回の資料を各構成団体様にお送りし、差別事例や合理的配慮事例についてのご意見をお伺いし、併せて指導者からの助言を一緒にまとめて、書面ではありますが障害者の権利擁護について考える研修に替えたいと思います。

☆2/6(土)出番ですよ! お父さん事業☆

お父さんにご参加いただき、養育面の苦労話や育成会活動への思いなどきさくに懇談したいと思います。お茶会程度になりますが、年に一度の懇親の機会になるよう願っています。

☆2/13(土)ひまわりの会活動☆

ご本人の会として毎年行っています。今年はどんな催しでしょう、ゲームかな、食事会かな。

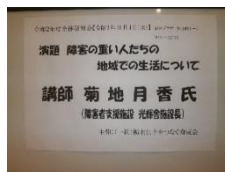
1 月末にお知らせします。

※上記事業の実施にあたり、新型コロナウイルス感染情報等を把握し、三密回避や手指消毒、換気など

できる限り感染防止対策を取って実施してまいります。

ご報告 “さまざま”

- ① 11月12日に令和2年度県委託事業・補助事業の今後の実施についての調査を依頼しました。お忙しい中ご連絡ありがとうございました。現在各地区ごとの返納額について確認作業中です。今月中にはご連絡させていただきますので本会口座へのお振込みをお願いします。
- ② 今年も赤い羽根共同募金へ 6,703 円の募金協力をいただきました。さっそく県共同募金会にお届けしましたのでご報告いたします。
- ③ 11月4日(水)の全体研修会では講師に障害者支援施設「光輝舎」施設長の菊地月香様をお迎えして「障害の重い人たちの地域での生活について」と題してご講演をいただきました。その骨子は①障害者総合支援法に示された「どこで誰と生活するかは選択の機会があることや地域社会で他の人たちと



共生することが妨げられな

いとす」ご本人(利用者)目線の尊重 ②意思決定支援の大切さ ③施設で実践している地域社会との具体的活動紹介 ④医療や保健福祉など関係機関と係わりが大切となる地域生活 ⑤まとめに、将来を見据えた選択、福祉サービスに慣れる 相互理解し合う 事業所の特色を知る 知っている人を増やす の5点を示されました。親亡き後、ご本人の生活の場をどうするか。育成会にも課題が寄せられますが、今回の研修会はその一つのヒントをいただいた貴重な機会となりました。菊地月香様大変ありがとうございました。

※かわら版、その他県育成会へのご意見、ご提言を下記あてお寄せください。《栃木県手をつなぐ育成会》
〒320-8508 宇都宮市若草 1-10-6
TEL:028-624-3789 FAX:028-624-8631



=おわりに=
一年の計 立てられましたか
今年もよろしく願います